

令和8年

2.21 SAT

おきえらぶ文化ホール
あしびの郷・ちな

開場17:30 開演18:00

チケット

一般 500円
高校生以下無料
(未就学児入場不可)

プレイガイド

おきえらぶ文化ホール
あしびの郷・ちな

令和7年度公共ホール音楽活性化事業

音あしび みんなで コンサート

チェロとユーフォニアムの世界

【演奏曲目】(一部)

永良部百合の花

ポッパー：ハンガリアンラブソディー Op.68

スパーク：パントマイム

※演奏曲目が変更となる
場合がございます。

チェロ 北垣 彩

ピアノ 今田 篤

ユーフォニアム 山崎 由貴

主催：知名町・知名町教育委員会

共催：(一財)地域創造

制作協力：(一社)日本クラシック音楽事業協会

【問合せ先】おきえらぶ文化ホール あしびの郷・ちな ☎0997-81-5151



Cello

Aya Kitagaki 北垣 彩

東京藝術大学器楽科卒業。令和元年度文化庁新進芸術家海外研修員としてライブツィヒへ留学、2020年にフェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディ音楽演劇大学修士課程を首席で修了。帰国後、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。

2012年第12回泉の森ジュニアチェロコンクール高校の部銀賞、2013年第1回ポッパーチェロコンクール第1位(大阪)、2016年第69回全日本学生音楽コンクール大学の部第3位、2018年第9回NPO法人芸術・文化若い芽を育てる会第1位、オーディエンス賞、2021年第24回姫路バルナソスコンクール第1位及び池辺晋一郎特別賞、など入賞多数。2016～18年サントリーホール室内楽アカデミー第4期フェロー。

小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、サイトウキネンフェスティバル、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、リゾナーレ室内楽セミナー、秋吉台ミュージック・アカデミー、アトリオン国際室内楽アカデミー等に参加。サントリーチェーンバーミュージックガーデン、霧島国際音楽祭、いしかわ・金沢風と緑の音楽祭、ラフォルジュルネ等多数の音楽祭に出演。藝大室内楽定期、第2回(シュベルト)、第3回(バッハ)池辺晋一郎芸術監督シリーズ音楽をのぞいてみよう、バルナソス朝のハーモニー、日本演奏連盟主催新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ大阪第49回(住友生命いずみホール)、マグノリアサロンコンサート等のシリーズに出演。日本国内のみならずシンガポール(ヴィクトリアコンサートホール)及びドイツ(ゲヴァントハウスライブツィヒ)等にて演奏会に出演。国内主要オーケストラにて客演奏者として演奏する傍ら、後進の指導にも力を注ぐ。

元新日本フィルハーモニー交響楽団契約団員。一般財団法人地域創造2025、2026年度登録アーティスト。これまでに故杉山実、林裕、故安藤信行、山崎伸子、中木健二、ペーター・ヘル、クリスティアン・ギガーの各氏に師事。

Euphonium

Yuki Yamazaki 山崎 由貴

静岡県浜松市出身。4歳よりピアノをはじめ、10歳で小学校の金管バンド部でユーフォニアムと出会う。中学校では吹奏楽部に所属し、ソロ・コンテスト全国大会で金賞を受賞。これをきっかけにユーフォニアム奏者を志す。吹奏楽の強豪校、浜松海の星高等学校へ進学し、全日本吹奏楽コンクールにも出場する。

日本におけるユーフォニアム演奏の第一人者、露木薫氏に深く憧れ、同氏が教授を務める名古屋音楽大学へ進学する。在学中、学生ソロ・コンクールで優勝するなどの実績を重ね、首席で卒業。卒業時にはすべての新人演奏会に推薦され、第87回読売新人演奏会、第39回読売中部新人演奏会、第17回ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。さらに、露木薫教授のもとで研鑽を積むため、東京藝術大学別科へ進学し、修了。

2018年、2020年、2022年には韓国・済州島で開催されたチェジュ国際金管打楽器コンクール・ユーフォニアム部門において、3大会連続で第3位を受賞し、国際的にも注目を集める。

2023年、第38回日本管打楽器コンクール・ユーフォニアム部門で第1位を獲得。さらに、全開催部門の1位受賞者が競う大賞演奏会において、ユーフォニアム奏者として史上2人目、31年ぶりとなる特別大賞、内閣総理大臣賞を受賞。文部科学大臣賞、東京都知事賞を併せて受賞し、大きな話題を呼んだ。

ソリストとして吹奏楽団と共演するほか、リサイタル活動を精力的に展開。また、オーケストラの客演奏者としても活躍の場を広げている。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」にも出演。

また教育活動にも力を注ぎ、静岡県立沼津西高等学校音楽科および蒼羽藝術高等専修学校芸術科で非常勤講師を務めるほか、一般財団法人地域創造/公共ホール音楽活性化事業の登録アーティストとして、地方での音楽普及活動にも積極的に取り組んでいる。

また、Euphonium Quintet「狛狼座(こまいぬざ)」およびユーフォニアム・チューバ・アンサンブル「Ueno Bass Clef」のメンバーとして、同族楽器でのアンサンブルの可能性も追求し、ユーフォニアムの魅力を広く発信している。

ユーフォニアムのさらなる可能性を探索し、その音色と表現を通じて、多くの聴衆に感動を届けることを目指している。



Piano

Atsushi Imada 今田 篤

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学、同大学院修士課程を修了。英国王立音楽大学修士課程及びライブツィヒ音楽演劇大学演奏家課程を修了。

2018年第10回浜松国際ピアノコンクール第4位、及び2016年エリザベート王妃国際音楽コンクールファイナリスト入賞。日本音楽コンクール第2位、ピティナピアノコンペティション特級銀賞、東京音楽コンクール第2位。その他国内外のコンクールにて優勝及び入賞。

これまでにマリン・オールソップ指揮ベルギー国立管弦楽団等国内外のオーケストラと多数共演。ソロリサイタルをアゼルバイジャン、ドイツ、フランス、ベルギー、英国にて行い好評を博す。また、ブリュッセル・ピアノ・フェスティバル、クリチバ音楽ワークショップ(ブラジル)、横浜市国際招待演奏会等の著名な音楽祭にも出演。2024年12月に東京文化会館にてシューマンピアノソナタ全曲リサイタルを行い好評を博す。室内楽奏者としても国内外の演奏会にて精力的に活動する。

2018年ベルギーショパン協会賞受賞。

2021年ファーストアルバムをリリースし音楽現代において推薦盤、レコード芸術において準特選盤に選定される。

一般財団法人地域創造2023・2024年度公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。現在、東京藝術大学音楽学部ピアノ科、名古屋音楽大学非常勤講師。オフィシャルホームページ <http://atsushi-imada.com/>

音あしびコンサート